



2024年10月15日

各位

会社名 株式会社エスクロー・エージェント・ジャパン
代表者名 代表取締役社長 成宮正一郎
(コード番号: 6093 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 管理本部担当 太田昌景
(TEL. 03-6703-0500)

2025年2月期通期の連結業績予想の修正及び通期個別業績予想に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ2024年4月5日に公表いたしました2025年2月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、2025年2月期の通期個別業績予想を算出いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正について

(1) 2025年2月期 通期連結業績予想数値の修正 (2024年3月1日～2025年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回公表数値 (A)	百万円 4,705	百万円 339	百万円 344	百万円 228	円 銭 5.24
今回修正数値 (B)	4,786	404	411	276	6.35
増減額 (B-A)	80	65	66	48	
増減率 (%)	1.7	19.4	19.4	21.2	
(ご参考) 前期実績 (2024年2月期)	4,138	456	457	299	6.87

(2) 修正の理由

上半期の売上高につきましては、金融機関のキャンペーン実施等により住宅ローンの取扱い件数が当初想定していた水準より好調に推移したため、金融ソリューション事業の処理件数が伸長したこと及び不動産ソリューション事業における不動産取引の非対面決済サービス「H'OURS (アワーズ)」の利用件数が堅調であったことに加え、不動産価格の高止まり等の影響を受け取引時期に遅れのあった不動産オークション取引について、主に税理士等の士業専門家との連携強化を実施したことにより、成約及び決済が順調に推移いたしました。

一方で、通期の売上高は、下半期において金融機関の住宅ローンに係る事務の一部内製化への動き及び相続手続き代行サービスの推進体制強化の遅れ等が見込まれるため、前回公表数値からの微増に止まっております。また、販売管理費について、業務・管理系システムへの投資及び採用を含めた人財投資等、次期以降の生産性向上を目的とした積極的な投資を下半期も推進してまいります。通期の利益は、いずれも前回公表数値を上回る見込みです。

以上より、2024年4月5日に公表いたしました業績予想を修正するものです。

2. 個別業績予想について

(1) 2025年2月期 個別業績予想 (2024年3月1日～2025年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回公表数値 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想 (B)	2,529	224	224	157	3.62
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2024年2月期)	2,231	274	274	189	4.34

(2) 公表の理由

個別業績につきましては、システム及び人財等への積極的な投資の継続により営業利益、経常利益及び当期純利益はいずれも前年実績値を下回る見通しとなりますが、売上高につきましては、上半期の金融ソリューション事業及び不動産ソリューション事業が好調に推移したことから、前年度実績を上回る見込みとなりました。

以上より、新たに算出した個別業績予想を公表するものです。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上